

ウクライナの歌姫

ナターシャ・グジュー

チャリティーコンサート

水晶の歌声とバンドウーラの可憐な響き

予定曲目

わがキエフ

いつも何度でも

秋桜(コスモス)

鳥の歌

ほか

コンサートの
収益はすべて
ウクライナへ人道支援
及び
トルコ・シリア地震救済
への寄付をします

2023年 **4月15日** [土] 開場13:30 開演14:00

会場 **ウィズもろやま** (毛呂山町福社会館)

料金 **2,000円** (全席自由)
*小学生・中学生1,000円/未就学児不可

チケット販売 毛呂山町福社会館 tel.049-295-3111

問い合わせ 毛呂山町被災地復興等支援委員会事務局 tel.049-295-2112

ナターシャ・グジー

Nataliya Gudziy

ウクライナ生まれ。ナターシャ6歳のとき、1986年4月26日未明に父親が勤務していたチェルノブイリ原発で爆発事故が発生し、原発からわずか3.5キロで被曝した。その後、避難生活で各地を転々とし、キエフ市に移住する。

ウクライナの民族楽器バンドゥーラの音色に魅せられ、8歳の頃より音楽学校で専門課程に学ぶ。1996年・98年救援団体の招きで民族音楽団のメンバーとして2度来日し、全国で救援公演を行う。2000年より日本語学校で学びながら日本での本格的な音楽活動を開始。

その美しく透明な水晶の歌声と哀愁を帯びたバンドゥーラの可憐な響きは、日本で多くの人々を魅了している。

2005年7月、ウクライナ大統領訪日の際、首相官邸での夕食会に招待され、演奏を披露。2016年7月、これまでの活動が評価され、外務大臣表彰を受ける。コンサート、ライブ活動に加え、音楽教室、学校での国際理解教室やテレビ・ラジオなど多方面で活躍しており、その活動は教科書にも取り上げられている。

<http://www.office-zirka.com>

ウクライナの民族楽器

バンドゥーラ Bandura

ギリシャから伝わったウクライナを代表する民族楽器で、60本を超える弦をもつ。椅子に座り、ひざの上に抱えて両手で爪弾いて演奏する大型楽器で、音色はチェンバロに似ている。また重さは8キロ程度あり、形状は日本の琵琶に似ている。琵琶と同様、昔は盲目のバンドゥーラ奏者も多く演奏したといわれる。ウクライナでも、近年は手に入りづらい貴重な楽器となっている。



photo: Satoko Omori

アクセス

ウイズもろやま (毛呂山町福社会館)

〒350-0465

埼玉県入間郡毛呂山町岩井西5丁目16番地1

電話: 049-295-3111

Fax: 049-294-7789

Eメール: kaikan@town.moroyama.lg.jp

高速道路 (関越自動車道・圏央道) からのアクセス

- 関越自動車道 坂戸西スマートインターチェンジから約17分
- 関越自動車道 鶴ヶ島インターチェンジから約23分
- 圏央自動車道 圏央鶴ヶ島インターチェンジから約25分

鉄道をご利用の場合

- JR八高線毛呂駅から徒歩5分
- 東武越生線東毛呂駅から徒歩8分